

講師養成 コース

講師養成講座2024～あなたの「好き」を生かして新しいステージへ～

講座企画の方法や効果的な手法など、講師としての基礎知識と共に、講師としての心構えを学びました。後期の講師認定コースから試験後のくまもと県民カレッジ認定講師デビューにつながる講師としての基本が詰まった講座です。

第1回 今、求められる講師とは～生涯学習講師入門～

生涯学習とはなにか、生涯学習と学校教育、ボランティアと社会教育との関連(ボランティアの際の知識の習得や自己開発)や少子高齢化などの社会問題の認識など、社会に開かれた教育の必要性をお話いただきました。

また、教える立場の人間が人を育てていく事・地域に伝えていく事・共に学んでいく事の役割も同時に教えていただきました。



熊本大学
名誉教授 古賀 倫嗣 先生

第2回 講師に必要なプレゼン力～伝えたいことを、より効果的に伝えるために～

企画構成の方法と講座形式(ワークショップ・シンポジウム・体験活動など)について、三角氏の豊富な経験談を通して聞く事ができました。

次回につながるファシリテーターの役割も学びました。



内閣府地域活性化伝道師
CPDI代表
三角 幸三 先生

第3回 講師に求められるファシリテーション力 ～学びを楽しみ、学びを深める参加型プログラム～

受講生同士が講座前、交流を深めるアイスブレイクのプログラム(世界の挨拶や地域の歴史・遺産を取り入れたプログラムなど)を中心に学びました。

受講生の緊張感を取り除き、講座を円滑に進める為の、講師のファシリテーション力に必要なスキルも磨きました。



(株)adapt next.
代表取締役
熊野 たまみ 先生

第4回 期待に応える講座の組み立て方～よい講座は準備が9割～

講座の事前準備について学びました。「起承転結」の「結」から始め、「結起承転」で講座を進める事、自分が伝えたい事ではなく、相手が何を知りたいかで講座を組み立てる、参加者が考える時間を作る工夫をするなど、事前準備で、講座の印象が変わってくる事を学びました。

その点を学んだ上で、次回の講座までに自分なりの講座のプログラムを作ってくる事が課題になりました。



第5回 やってみよう 模擬講座 ～踏み出そう 講師への第1歩～

第4回で学んだ講座企画の組み立て方を活かし、プログラムの進め方や事前のシミュレーションの大切さを学びました。

講座の後半では、実際に受講生の中から数名が前回の講座から準備してきた自分の講座の冒頭部分を発表しました。

受講生自身の今後の目標や課題が見えてくる講座でした。

模擬講座の様子
→



受講生の感想

- ・とても内容の濃いプログラムでした。講師として活動できるかもしれないと自信になりました。
- ・講師の皆様のユーモアを折りまぜながらの進め方に学ぶ所が沢山ありました。今後少しでも取り入れていきたいと思えます。ありがとうございました。
- ・さまざまな分野で活躍、経験された話が聞けて、とても参考になりました。